

博士後期課程

看護学研究科博士後期課程 3つのポリシー

看護学研究科博士後期課程では、教育・研究上の理念の達成のため、以下のポリシーを定めている。

【アドミッション・ポリシー】

大学院看護学研究科では社会の保健・医療・看護・福祉に対する人々の多様なニーズを認識し、これらのニーズに対応できる高度な看護実践能力、地域社会および国際社会のあらゆる健康レベルの人々のQOLを高められるように社会を変革する能力を有する人々の育成を目指しています。入学者は性・年齢を問わず、また仕事をもつ社会人も受け入れています。

博士後期課程では、以下のような学生を求めています。

1. 専門分野に関する旺盛な探究心と自立して研究に取り組む姿勢を有する人
2. 幅広い学問分野への高い関心を有し、国際的視野および倫理的感性を備えている人
3. 豊かな人間性を備え、看護学ならびに看護実践・教育の発展に貢献する意欲の高い人

【カリキュラム・ポリシー】

博士後期課程の教育目的は、建学の精神にのっとり、看護学に関わる学際的な理論および実践を研究し、その深奥を極めて人々の健康に寄与すると共に、看護学を発展させ社会に貢献する卓越した人材を育成することです。この目的達成のため、看護基礎科学および実践看護学の2つの分野の課程を設けております。

共通選択科目および看護基礎科学、実践看護学の2分野にそれぞれの専門科目を配置しており、共通選択科目と専門科目から専攻に合わせて、計6単位以上の履修をすることができます。

自己の関心テーマに関して、研究計画から博士論文の作成、成果発表までを一貫性をもって自律して研究できる研究者を育成します。

【ディプロマ・ポリシー】

博士後期課程では、所定の単位を修め学位論文の審査に合格し、最終試験において以下の能力が認められたものには博士（看護学）の学位が授与されます。

1. 複雑な医療環境および看護実践の場で、人々に対する全人的、かつ包括的な看護を研究的に思考し、高いレベルで看護を探究できる卓越した能力を有する。
2. 看護学の学問的深奥を究め、看護学をより発展させるために、豊かな学識を備え、自立して研究活動をする能力を有する。
3. 国際的な視野にたつて、看護を発展させる独自の看護を創造する能力を有する。

令和7年度 東京女子医科大学大学院 看護学研究科
博士後期課程 看護学専攻 学生募集要項

1. 募集人員

看護学研究科看護学専攻（博士後期課程） 各領域1名 計10名（男女共学）

2. 受験資格

以下のいずれかに該当する者。

- 1) 修士の学位や専門職学位を有する者および令和7年3月までに修士の学位を取得見込みの者。
 - 2) 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および令和7年3月までに修士の学位や専門職学位を授与される見込みの者。
 - 3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および令和7年3月までに修士の学位や専門職学位を授与される見込みの者。
 - 4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者および令和7年3月までに修士の学位や専門職学位を授与される見込みの者。
 - 5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および令和7年3月までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの者。
 - 6) 文部科学大臣が指定した者。
 - 7) 本学大学院において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた24歳に達した者。
- ※ 出願資格7)に該当する者は出願期間初日の4週間前までに本学看護学部学務課へ申し出ること。

3. 出願手続

下記の書類を出願期間中に本学看護学部学務課宛に郵送【簡易書留】すること。

「郵送のみ受け付け」（出願期間後に到着したものは受け付けない）。

本学所定様式は、本学ホームページからダウンロードし使用すること。パソコンでの入力可。ただし、氏名は自筆とする。手で記入する場合は、黒ボールペンを使用し、丁寧に記入すること。修正する場合は二重線で消すこと。記入漏れがないように記入すること。

1	入学志願票 (本学所定様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・写真は、出願3か月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真（縦4cm×横3cm）を準備すること。
2	入学検定料振込証明 書添付用紙 受験票 写真票 (本学所定様式)	<ul style="list-style-type: none"> ・受験票・写真票の写真は上記でご準備いただいたものを使用すること。 ・入学検定料は30,000円。 <p>入学検定料の振込が完了したことがわかる明細票（コピー可）、振込完了画面等を印刷したもの等を添付して、提出すること。</p> <p>（提出する明細票に口座番号や残金などが含まれる場合、黒塗りしていただいても差し支えありません）</p> <p>【振込先】 振込先銀行：三菱UFJ銀行 支店名：きよなみ支店 預金種目：普通 口座番号：1128003 口座名：学校法人東京女子医科大学（がっこうほうじんとうきょうじよこまがく）</p> <p>入学検定料振込期間については、出願期間の約1週間前から締切当日までとします。</p>
3	成績証明書	<p>出身大学及び大学院研究科長等が作成し、厳封したもの（各1部）。</p> <p>なお、看護系の短期大学、専修学校等で看護師、保健師、助産師教育を受けた者は、当該校の成績証明書も提出すること。</p>
4	卒業・修了(見込み) 証明書	<p>出身大学及び大学院研究科長等が作成し、厳封したもの（各1部）。なお、学校教育法第104条第7項の規定により学士、修士の学位を授与された者は学位授与証明書（学士・修士）を提出すること。ただし、令和7年3月までに授与される見込みの者（修士）については授与後すみやかに提出すること。</p>
5	受験票返送用封筒 (本学所定様式)	<p>所定の様式に本人宛の住所・氏名を明記し、市販の長形3号封筒の表面に貼付し、速達料を含む切手（344円分）を貼付すること。</p>

6	研究計画書 (本学所定様式)	本学所定の用紙(3000字以内)を使用し、専攻する分野における研究計画を記入したもの。
7	研究業績調書 (本学所定様式)	これまでの業績をまとめて記入したもの。 <u>なお、業績がない場合は「特になし」と記入の上、提出すること。</u>
8	学位(修士)論文等要旨 (本学所定様式)	本学所定の用紙(2000字以内)を使用し、要旨を記入したもの。 <u>ただし、博士前期(修士)課程修了見込者は、研究計画書の段階のものを提出しても差し支えない。また、修士論文を課していない他大学院出身者は指導教授に相談のこと。</u>
9	受験許可書 (本学所定様式)	在職しながら修学を希望する者は、出願に際して所属長の受験許可書を提出すること。また、提出にあたっては、事前に当該領域の指導教授と相談すること。
10	受験資格を証明する書類(該当者)	1) 外国人出願者は、上記の出願書類のほか、(公財)日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(N2以上)」の「認定結果及び成績に関する証明書」の写しを提出すること。 2) 出願資格等の証明書と「入学志願票」の氏名が不一致の場合は、改姓を証明するもの(戸籍抄本等)を添付すること。
11	出願書類提出用宛名シート(本学所定様式)	必要事項を記入し、市販の角形2号封筒に添付し、出願書類一式を封入し出願期間内に「簡易書留」で郵送すること。

- 注意 1) 健康診断書は出願時には不要。ただし、本入学試験合格者に対して入学手続の際に健康診断書(本学所定の用紙)の提出を要する。身体障害等により受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、各試験出願期間初日の4週間前までに本学看護学部学務課に連絡し、相談すること。
2) 提出された書類および検定料は、いかなる場合でも返却しない。

4. 出願期間

第1期 令和6年 7月16日(火) から令和6年 7月26日(金) 必着

第2期 令和6年12月17日(火) から令和7年 1月 7日(火) 必着

*出願前に、必ず当該領域の指導教授と、今後の研究・教育内容について相談すること。

希望領域名・名前・連絡先等明記した電子メールをgraduate.bk@twmu.ac.jp宛に送信すること。

分野	領域	指導教授
看護基礎科学	食看護学	
	看護管理学	
	看護職生涯発達学	吉武久美子 教授
実践看護学	クリティカルケア看護学・がん看護学	町田 貴絵 教授
	ウーマンズヘルス	小川久貴子 教授
	老年看護学・エンドオブライフケア学	
	解釈的精神看護学	濱田 由紀 教授
	地域看護学	清水 洋子 教授
	小児看護学	青木 雅子 教授

*領域によっては募集しない場合もある。

5. 試験期日

第1期 令和6年 8月 2日(金)

第2期 令和7年 1月15日(水)

*自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大など不測の事態により、遅刻または受験が困難となり所定の試験を受験できなかった者に対する追試験は、本学で定められた所定の手続きに則り、実施する。追試験の受付は、試験当日、8時~10時の間のみ、入試本部で電話のみ受付する。この他の日時では追試験の受付はしない。追試験の対象者であると判断された場合、以下の日時で追試験を行う。追加受験料は徴収しない。

第1期に於ける追加試験日：令和7年 1月15日(水)

第2期に於ける追加試験日：令和7年 2月 6日(木)

6. 試験場

東京女子医科大学看護学研究科 彌生記念教育棟

7. 選抜方法

1)選抜の方法

英語、専攻する分野の専門科目、論文、面接、出願書類等の内容を総合して判定する。

2)学力試験等

月日	時間	9:50～10:00	10:00～11:00	11:20～12:20	13:02～14:20	14:30～
第1期 令和6年 8月 2日(金)						
第2期 令和7年 1月15日(水)		諸注意	英語	専門科目	論文	面接
追試験 令和7年 2月 6日(木)						

*受付は9：30～です。9：50までには受験会場に着席していること。

*英語の試験については、辞書の持ち込みは1冊を可とする（ただし、電子辞書は不可）。

*受験票を忘れた場合は、その旨を受付に申し出て受験票の再発行を受けること。

*試験開始後20分以上の遅刻者には受験を許可しない。

*選抜方法は、感染拡大等の状況に応じて変更する場合があります。

8. 合格発表

第1期 令和6年 8月 9日（金）午後3時に本学看護学研究科 ホームページ上に掲載する。

第2期 令和7年 1月22日（水）午後3時に本学看護学研究科 ホームページ上に掲載する。

追試験 令和7年 2月 7日（金）午後3時に本学看護学研究科 ホームページ上に掲載する。

*合格発表を掲載するとともに本人宛に通知書を発送する。

（注意）合格発表に関する電話による照会は応じることはできない。

9. 入学手続期間

第1期 令和6年 8月13日（火）より令和6年 8月28日（水）午後4時まで（必着）

第2期 令和7年 1月23日（木）より令和7年 2月12日（水）午後4時まで（必着）

追試験 令和7年 2月10日（月）より令和7年 2月21日（金）午後4時まで（必着）

10. 入学に必要な学費

入 学 金	300,000円（初年度のみ）
授 業 料(年額)	900,000円
教育運営費(年額)	300,000円
合 計	1,500,000円

*注意

1)本学看護学部（本学短期大学・看護専門学校は除く）卒業者の入学金は200,000円とする。

2)本学看護学研究科博士前期（修士）課程修了者および博士前期課程修了見込者は入学金を免除する。

3)入学手続終了後、**令和7年3月31日（月）午後4時まで**に入学を辞退した場合は、届出により入学金相当額を控除した納入金を返還する。なお、一度提出された「入学辞退届」（合格書類に同封）はいかなる理由があろうとも取り消すことはできない。

11. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金の奨学金制度がある。

12. 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験の実施・合格発表から入学手続、および入学後の修学指導・支援等、大学が必要と判断した事項を行うために利用する。これらの業務の一部を、東京女子医科大学が指定した業者に委託することがある。予めご了承ください。

13. その他

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等の不測の事態により、募集要項に記載されている選抜方法等を見直すことがある。変更がある場合には、大学ホームページにて通知する。

14.お問い合わせ

〒162-8666 東京都新宿区河田町8番1号
東京女子医科大学 看護学部学務課
03(3357)4801
graduate.bk@twmu.ac.jp
事務取扱時間 平日9：00～17：00／土曜9：00～13：00

以上